

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス川崎田島		
○保護者評価実施期間	2025年11月21日		～ 2025年12月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2025年11月21日		～ 2025年12月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間の清潔さと、心地よく過ごせる環境、子どもたちに合わせた空間であること	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の清掃を行い、別途で曜日毎の集中的に行う清掃箇所を決めて清潔さを保っている ・児童が心地よく過ごすための遊具や環境整備 	好きな遊びだけでなく、好きが見つけれられるような新しいイベント内容の提供
2	支援計画に沿った支援を行い、共感的な支援が行えていること	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の説明を丁寧に行い、少しでもわからない点がないようにしている ・職員は児童のコンディションに合わせて寄りそうための支援を行い、その内容をお伝えしている 	今後の支援計画の話し合いの場として面談を活用し、子どもにとってできることを増やしたり、好きなことがもっと好きになるような支援に取り組んでいく
3	子どもは安心感をもって通所し、保護者には支援に満足していただけていること	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが安心でき、過ごしやすい場所であるような環境整備をしている ・支援内容と取り組んでいる状況を毎日お伝えしている 	子どものささいな変化も見逃さずに対応し、そのことをもらさずに保護者様にお伝えしていく

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設外の子どもとの活動を一緒に行うような交流	自施設の子どもを交流させる機会を作る場や案がまとめられない	他施設の児童と交流するきっかけを作るために企画を練り、交流の機会をイベント等で設ける
2	保護者様への家族支援プログラムや情報提供の機会	面談時の聞き取りが弱い	顔を合わせての話し合いの場を必ず設けて、困り事や不安を聞き取り、それに対応した支援内容や情報の提供が行えるように取り組む
3	保護者様同士、きょうだい同士の交流の機会	交流する場を設けていない	保護者様に聞き取りを行い、必要に応じて交流する場を設けられるようにする